

# ジュニア・ユース育成強化事業実施方針概要

一般財団法人新潟県バスケットボール協会  
強化委員会

NBBA では、JBA が進めようとするユース育成事業並びに平成 31 年度からの国体改革（少年種別における U-16、U-15 による代表チーム編成）を踏まえ、U-12（ジュニア）、U-13～U-15（ジュニアユース）、U-16～U-18（ユース）の各カテゴリーの育成強化に向けて、具体的には JAS（都道府県対抗ジュニア大会）代表強化から国体少年種別代表強化への円滑な接続により、ブロック、ナショナルにつながる選手を育むことを目指し、平成 29 年度を起点として次の事業に取り組むこととする。

なお、各細事業の実施要項はその都度関係者あて発出するものとする。

また、JBA のユース育成事業内容が明らかになり、その整合性が求められた場合は事業を変更して対応することとする。

## 1 U-12（ジュニア）対象の育成事業

### (1) 平成 29 年度各地区選抜練習会の実施

#### ア 事業実施主体等

主催 NBBA、主管県ミニ連により、各市協会との連携協力を得て実施することとし、事業に要する経費は、参加料を充てるとともに原則として、NBBA が負担する。

#### イ 各地区の選抜チーム数（地区割数）

- ・新潟 4 （新潟市）
- ・長岡 1 （長岡市）
- ・下越 3 （新発田市、村上市、五泉市）
- ・魚沼 1 （小千谷市・十日町市・魚沼市・南魚沼市）
- ・県央 1 （三条市・燕市）
- ・柏崎 1 （柏崎市）
- ・上越 1 （上越市・糸魚川市・妙高市）
- ・佐渡 1 （佐渡市）

#### ウ 選手の選抜方法

- ・6月の新潟県選抜ミニバスケットボール選抜優勝大会の各地区予選後に各地区において、NBBA、県ミニ連及び関係者による選考会議を開催し選手の選抜を予定する。
- ・11月の新潟県ミニバスケットボール大会の各地区予選後に各地区において、NBBA、県ミニ連及び関係者による選考会議を開催し選手の選抜を予定する。

#### エ 選抜練習会の実施

8月から11月までを前期、12月から3月を後期として、月1回を目途に実施を予定する。

#### オ 留意点

この年代はゴールデンエージと言われる「個の力」を育成すべき大切な時期にあることを十分踏まえ、エンデバー事業と連携を図り、練習会ではエンデバー講習会内容の習得に重点を置くものとする。

なお、29年度は地区選抜による県ミニオールスター大会は実施しないことから、チーム力育成の概念から離れた「個の力」の育成を専らとする。

#### カ その他

3月に行う新潟選抜交流会には、29年度は全国ミニ大会出場チームが JAS-B チーム（都道府県対抗ジュニア大会 B チーム）と対戦する。

## (2) 平成 30 年度以降の方針

### ア 各地区選抜練習会の実施

4月～3月まで12回実施を予定する。

### イ 県ミニオールスター大会（仮称）の実施

各地区選抜13チームによる大会を1月に実施する。

### ウ 新潟選抜交流会の実施

県ミニオールスター大会における活躍選手をピックアップ（選抜）して県選抜チームを編成し、JAS-Bチームと育成交流試合を行う。

### エ 留意点

県ミニオールスター大会、新潟選抜交流会においては、いずれも選抜チーム間の対戦となるが、あくまでも「個の力」を身につけた成果を発表する場若しくは「個の力」の定着を評価するととらえ、事前の練習会がいたずらにチーム力強化に偏った内容にならないよう留意する。

## 2 U-13～U-15（ジュニアユース）対象の強化事業

### (1) 平成 29 年度事業

#### ア JAS 県代表強化

NBBA と中体連が主催し、中体連の主管の下に、平成 28 年度と同様に A チーム（代表チーム）、B チーム（1 年生チーム）を編成し強化に取り組む。

事業に要する経費は、原則として NBBA と中体連が負担する。

年間スケジュール予定は以下のとおりとする。

- ・ 9 月 地区選抜対抗戦兼第 1 次 JAS 県代表候補選考会（A チーム、B チーム）
- ・ 12 月 強化練習会兼 U-13 ブロックエンデバー参加者選考会兼 JAS 県代表候補 2 次選考会（A チーム、B チーム）
- ・ 1 月 BSN 杯大会兼 JAS 県代表最終選考会（A チーム、B チーム）  
\*代表チーム編成後は、計画的に強化練習会を実施する。
- ・ 2 月 北信越地区交流戦参加
- ・ 3 月 新潟選抜交流会の実施  
A チームは国体少年 B チームと対戦  
B チームは全国ミニ大会県代表チームと対戦  
東北遠征 B チーム  
JAS 大会参加 A チーム

#### イ U-13 ・U-14 実技講習会

NBBA と中体連が主催し、高体連の協力を得て実施することとし、事業に要する経費は参加料を充てるとともに NBBA が負担する。

- (ア) 参加者 9月の地区選抜対抗戦に出場した者を対象とする。
- (イ) 実施時期 1月～3月に実施する。
- (ウ) 実施会場 (新潟、上越、中越、下越、佐渡の) 地区別に各地区高等学校を会場に実施する。
- (エ) 実施内容 高校生との合同練習及びゲームを行う。  
\*合同練習に参加する高校生は、秋季地区大会ベスト4のチームとし、合同練習の指導者は当該高校監督とする。

#### ウ U-15 地区別練習会及び地区選抜対抗戦

NBBA と中体連が主催して実施することとし、事業に要する経費は参加料を充てるとともに NBBA が負担する。

- (ア) 参加者 以下の要件を踏まえて選抜することとする。
- ・ 中学2年生時に各地区選抜対抗戦に選抜された者
  - ・ 当該年の地区大会、県大会等における活躍が著しい者及び身長が著しく伸びた者
- (イ) 地区別練習会 9月～11月 各地区高等学校を会場に実施を予定する。
- (ウ) 地区別対抗戦 11月に実施を予定する。(会場は新潟市を予定)

**(2) 平成30年度事業**

- ア U-13・U-14 平成29年度と同様に実施を予定する。  
\*JBA改革によりJASの開催時期等が変更される場合は、的確に対応することとする。
- イ U-15 11月に地区選抜対抗戦を実施し、国体選抜の第1次候補者を選考する。

**(3) 平成31年度事業**

- ア U-13・U-14 平成30年度と同様に実施を予定する。
- イ U-15 選考会を経て、国体少年種別候補者として、国体強化練習会に参加する。  
\*全中出場者は、全中終了後に参加  
\*全中に出場しない選手は、公式大会終了後から参加  
\*国体登録は2名以上

**3 U-16～U18 (ユース) 対象の強化事業**

**(1) 平成29年度事業**

NBBAが主催し、高体連の協力を得て、国体少年種別代表選考並びに強化練習会等を次のとおり実施する。事業に要する経費は、原則としてNBBAが負担する。

- ・ 6月 平成28年度末の代表候補者に加え追加選考を行う。
- ・ 7月 最終選考を行う。  
候補選手によるゲームを行い代表を決定する。(第2週、新潟市)
- ・ 8月 北信越国体
- ・ 10月 本国体(愛媛県)  
\*この間に、強化練習会・強化遠征を計画的に実施する。

(U-16、U-17 対象)

- ・ 11月 秋季地区大会において国体候補第1次候補者を選考する。
- ・ 2月 第2次候補者を選考する。
- ・ 3月 新潟選抜交流会を実施する。  
国体少年BチームはJSA-Aチームと対戦  
国体少年Aチームは国体成年チームと対戦

**(2) 平成30年度事業**

前半10月までは29年度と同様に実施する。11月の第1次候補者選考は早生まれの1年生を対象とする。

**(3) 平成31年度事業**

4月から強化練習会を実施する。  
候補選手は高校2年生の早生まれ及び高校1年生(H30年度のU-15候補選手)とする。  
\*国体スタッフとして、監督は高校、Aコーチは中学、主務は高校からの選出することとする。